別記様式第２号（第３条関係）

　（煙火以外の場合）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（その１）

火薬類消費計画書

　１　消費の方法

　　(１)　発破（採掘）物件の容量　　　　　　　　立方メートル

　　(２)　火薬類の算定

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 使用火薬類必要数量 | 爆薬 | 火薬 | 工業雷管 | 電気雷管 | 導火線 | コンクリート破砕器 |  |  |
| １立方メートル当たり | ㎏ | ㎏ | 個 | 個 | ｍ | 個 |  |  |
| 立方メートル |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 立方メートル |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |  |  |

　(３)作業の内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 使用火薬類消費方法 | 火薬・コンクリート破砕器 | 爆薬 |
| 小割 | 地山 | 小割 | 地山 |
| １日の最多発破回数 | 回 | 回 | 回 | 回 |
| １孔の穿孔長 | 最長 | ｍ | ｍ | ｍ | ｍ |
| 最短 | ｍ | ｍ | ｍ | ｍ |
| １孔の装薬量 | 最大 | ㎏(個) | ㎏(個) | ㎏ | ㎏ |
| 最少 | ㎏(個) | ㎏(個) | ㎏ | ㎏ |
| １回の最多斉発数（電気発破） | 発 | 発 | 発 | 発 |
| １回の最多連続発破数（導火線発破） | 発 | 発 | 発 | 発 |
| １回の最大発破装薬量 | ㎏(個) | ㎏(個) | ㎏ | ㎏ |

　(４)　火薬類の消費見込量

　　　ア　１日の消費見込量（火薬類取扱所に存置する火薬類の数量）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種類 | 爆薬 | 火薬 | 工業雷管 | 電気雷管 |  |  |  |
| 数量 | ㎏ | ㎏ | 個 | 個 |  |  |  |

　　　イ　１月の消費見込量（火薬＋爆薬）25キログラム（未満・以上）

　２　火工所及び火薬類取扱所

　　(１)　火工所の構造は　ア　建物（木造・コンクリートブロック造・鉄製）

　　　　　　　　　　　　　イ　テント

　　(２)　火薬類取扱所は　ア　設置する　(ア)　（木造・コンクリートブロック造・鉄製）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(イ)　（見張人を設置する・見張人を設置しない）

　　　　　　　　　　　　　イ　設置しない

　３　他法令に関する許認可を　ア　必要とする

　　　　　　　　　　　　　　　イ　必要としない

（その２）

　消費の作業に従事する者の名簿

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 氏名 | 年齢 | 現住所 | 所属会社名 | 保安手帳番号資格免状の種類講習受講年月日 | 手帳確認 |
| 取扱保安責任者 | 正 |  |  |  |  | 保安手帳番号保第　　　号免状種類　甲・乙講習受講　　年　　月　　日 |  |
| 副 |  |  |  |  | 保安手帳番号保第　　　号免状種類　甲・乙講習受講　　年　　月　　日 |  |
| 代理 |  |  |  |  | 保安手帳番号保第　　　号免状種類　甲・乙講習受講　　年　　月　　日 |  |
| 火薬類取扱所責任者 |  |  |  |  | 保安・従事者　　　手帳番号保・従　第　　　　　　　号免状(資格)種類　甲・乙・発講習受講　　年　　月　　日 |  |
| 火工所責任者 |  |  |  |  | 保安・従事者　　　手帳番号保・従　第　　　　　　　号免状(資格)種類　甲・乙・発講習受講　　年　　月　　日 |  |
| 発破場所責任者 |  |  |  |  | 保安・従事者　　　手帳番号保・従　第　　　　　　　号免状(資格)種類　甲・乙・発講習受講　　年　　月　　日 |  |
| 作業従事者 |  |  |  |  | 保安・従事者　　　手帳番号保・従　第　　　　　　　号免状(資格)種類　甲･乙･発･なし講習受講　　年　　月　　日 |  |
| 作業従事者 |  |  |  |  | 保安・従事者　　　手帳番号保・従　第　　　　　　　号免状(資格)種類　甲･乙･発･なし講習受講　　年　　月　　日 |  |
| 作業従事者 |  |  |  |  | 保安・従事者　　　手帳番号保・従　第　　　　　　　号免状(資格)種類　甲･乙･発･なし講習受講　　年　　月　　日 |  |
| 作業従事者 |  |  |  |  | 保安・従事者　　　手帳番号保・従　第　　　　　　　号免状(資格)種類　甲･乙･発･なし講習受講　　年　　月　　日 |  |

　注　１　火薬又は爆薬を１か月25キログラム以上消費する場合は、「取扱保安責任者」の欄を記入すること。

　　　２　「所属会社名」の欄には、従事者の所属会社名を記載すること。

　　　３　「資格免状の種類」の欄は、「甲」、「乙」、「発」又は「なし」のそれぞれ該当するものに○をすること。なお、「甲」とは、甲種火薬類取扱保安責任者免状、「乙」とは、乙種火薬類取扱保安責任者免状、「発」とは、発破技士の略号である。

（その３）

　消費場所付近の見取図

|  |
| --- |
|  |

　注　１　消費場所から半径500メートルの範囲内の保安物件の種類及び地形並びに消費場所と保安物件との距離を明記し、消費場所を朱書すること。

　　　２　保安物件が消費場所から50メートル以内にある場合は、消費場所から保安物件までの断面図を添付すること。